

花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記4

国立市立国立第七小学校

平成28年5月6日 NO.10 (310)

とてもいい天気です!



エビがいっぱいとれます!

いっぱいとれました!



ノビルがとれます!

モンタ博士「連休も終わってしまいましたが、みなさんお元気でしたか。」

オー君「4月30日には、みんなで『ママ下湧水・矢川自然探検』に行きました。」

花ちゃん「子供たちや保護者、みんなで40名くらいで来てくれました。」

オー君「いろいろなことをして、とっても楽しかったです。」

花ちゃん「みんなでエビや魚をつかまえました。」

オー君「ドジョウをとった子もいました。いろいろな生き物に出会えました。」

花ちゃん「ノビル採りもしました。たくさんとっておうちへのお土産にしたわ。」

オー君「お花をつんだり、スケッチしたり、みんなにここにこでした。」

花ちゃん「いろいろな自然体験ができて、みんなうれしそうでした。」

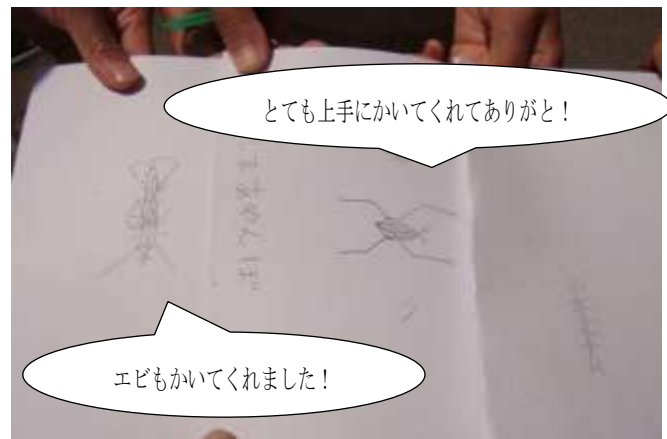
オー君「お天気も最高で、気持ちよかったですね。」

花ちゃん「みんなでおやつタイムには、キャンディーをいただきました。」



草花遊びは楽しいね!

見て見てステキでしょ!



とても上手にかいてくれてありがとう!

エビもかいてくれました!



オー君 「みんなで採った生き物を見せ合いました。古田先生からもいろいろとおもしろいお話をたくさんしてもらいました。」

花ちゃん 「いろいろな生き物とふれあい観察できて、みんなよかったですね。」

オー君 「お父さんやお母さん達は、草笛に夢中でした。」

花ちゃん 「自分で音が出せて、とってもうれしそうでした。」

オー君 「何度も何度もチャレンジしていました。」

花ちゃん 「カタバミという植物の葉っぱで、10円玉をピカピカにする『植物マジック』もかなり人気がありましたね。」

オー君 「驚いたり喜んだりわくわくドキドキの一日でした。」

花ちゃん 「事故もなくみんなで楽しい一日でした。」

モンタ博士 「参加された方より感想文をいただきました。どうもありがとうございました。またそのうち、自然観察探検会をしましょう。お楽しみに！」

参加者より ○えびをあみでとりました。 (Y・H)

○土曜課外勉強 4月30日土曜日。朝8時30分谷保駅前で第七小学校の小学生達など保護者達が集まりました。今日の行き先は矢川のママ下湧水という国立市で動植物が一番豊かな所です。子供達の笑い声の中であつという間に目的地に到着しました。校長先生からこのあたりでのびるが採れるよと聞いた娘がすぐに、パパのびるってなに？と聞いてくれました。のびるはなんだろうパパもわからないと答えたが、小学校1年生の娘の頭がずうっと傾いてなにかと不思議な顔をしています。パパもわからないかと残念そうな顔。そこで、すぐインターネットで調べ野生の蒜の1種と書いていたが全然イメージがわからない。校長先生はすぐに皆さんを連れてのびるを採りに行って娘も1本採りました。こののびるを見て、いつも何でもわかるパパもわからないものもあるんだと考えているだろう。小学生も親に離れ、学校でもそのような環境の中で1節1節のびるんだ。(Y・Hのパパ)

○ママ下湧水・矢川自然探検教室 絶好の探検日和でした。息子は主に水遊び娘はレンゲ編みと草笛を楽しんでいました。私は洋服にくつつく植物を見て、そういえば子供の頃、こういうことをして遊んだなあ、オナモミという名前だったかなと思いだしたりしていました。翌日、新宿にある金魚屋さんにもふと立ち寄ってみたら。ママ下湧水にたくさんいた「ミナミヌマエビ」が1匹80円で売られていたので、びっくりしました。国立は身近に自然があつて良いです。先生方、お休みの日にわざわざお付き合いいただきありがとうございました。素敵なひとときを過ごすことができました。(M・S)